

# 2014 年度育成強化選手の活躍

**国際大会** 世界やアジアのランキング大会

**【全国】** 年齢別、小中高の国内最大の大会

**◀関東▶** 全国大会につながる関東地区最大の大会

**JOP** 国内プロ選手を含めたランキング大会

## ◀関東▶全国選抜ジュニアテニス選手権「関東大会」12歳以下、4位で全国へ！

4/5～4/7 千葉県白子テニスリゾートで行われたこの大会で、茨城県ウインタージュニアを制し、県代表として全国大会への切符獲得に臨んだ申ジホ(12)はベスト4に入る好成績をあげ最終大会へのステップを進めました。同じく14歳以下で出場した丹下将太は、茨城県大会では優勝したものの(写真右)、この大会ではコンソレ2回戦での敗退でした。

## 【全国】8強入り！全国選抜ジュニアテニス選手権大会

5/15～5/18 千葉県、吉田記念テニス研修センター(TTC)で行われたこの大会、14才以下の優勝者は、アジア/オセアニア地域大会にコマを進め、上位に勝ち上がった選手はさらに世界ジュニア5大会の一つともいわれる「ワールドジュニアテニス世界大会」の代表選手に選ばれます。2012年のこの国内選抜大会では、渡邊裕輝(他県へ進学のため現在は育成強化選手離脱)が14歳以下男子シングルスで全国3位という功績を残しており、12歳以下女子シングルスにおいて全国ベスト8はそれに続く戦績となります。



## JOP プロ選手に混じり8強入り

5/19～24に東京都で「第88回関東オープンテニス選手権大会」が行われ、押野紗穂が、予選を勝ち上がり本戦でも第10・7シードを連破しベスト8という素晴らしい成績を収めた。

この大会は賞金総額100万円の日本ランキング大会、国内でも最も長く続く権威のある大会の一つで、現役プロ選手や大学生も多数参戦しています。この大会での高校生の活躍が女子テニス界において彼女を一躍有名にすることになりました。



## ◆茨城◆ 茨城県中学テニス、単複制覇！

5/3～6に、茨城県・笠松運動公園で「第44回茨城県中学生テニス選手権大会」が行われ、申乾浩(中3)がシングルスで224ドロウという多数参加の中を、多数のシード選手を退けたうえ決勝でも6-0と圧勝。ダブルスでも大島一将(中3)との見事なコンビネーションで優勝果たしを果たし関東中学生大会への切符を手にした。また、中学1年生ペアの藤田裕暉と遠藤出帆も準決勝で協会育成強化選手同士が対戦し優勝した申・大島組に敗れたものの96ペア中3位という好成績をあげ、関東中学生大会の出場選考対象に残りました。

## 関東公認大会 「U14 高崎オープンジュニア 2014」

5/3～4に群馬県、高崎テニスクラブで行われたランキング大会(グレード4C)の「高崎オープンジュニア」において、14歳以下男子シングルスで中野大悟(14)が、ノーシードから2人のシード選手を下し、64ドロウにおいてベスト4に入賞いたしました。



4/29に東京都・有明テニスの森で、「有明の森スポーツフェスタ 2014」が行われ、16歳以下女有明の森スポーツフェスタ2014が子シングルスで、押野実袖(14)が優勝しました。

## 関東公認大会 「Verde Cup 山梨北杜ジュニアテニストーナメント」

5/10～11に山梨県、クラブベルデで行われたランキング大会(グレード4C)の「Verde Cup 山梨北杜ジュニアテニストーナメント」の16歳以下男子シングルスにおいて、14歳の丹下将太が第2シードをもらい、予選を勝って上がってきた選手もいる中、32ドロウの5試合を勝ちきり見事優勝しました。



### 男子シングルス

優勝 申乾浩(右から2人目)  
B16 丹下将太(申に敗退)  
B16 大島一将

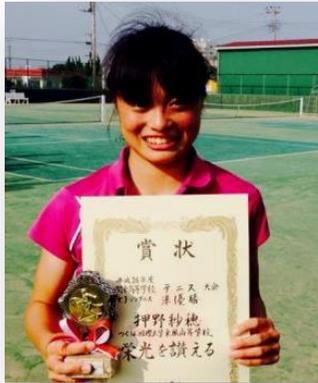
### 男子ダブルス

優勝 申乾浩・大島一将(中央2人)  
3位 藤田裕暉(左)・遠藤出帆(右)



◆茨城◆ 県 No.1 から関東高校女子テニスの No.2 へ

6/1 に茨城県牛久運動公園で行われた「全国高校総体(インターハイ)テニス競技茨城県大会」において、押野紗穂(つくば東風高校)は優勝までの全試合 2 ゲーム以上を与えない第 1 シードの貫録を示し、インターハイ(全国高校総体)の出場を決めました!



◀関東▶

また、6/9 に千葉県の白子テニスリゾートで行われた「関東高等学校テニス大会」においては、インターハイの前哨戦でもあり、そのシード決めの大事な大会でもあることから、優勝を目指して臨んだ押野紗穂は、関東各県の代表選手を退け決勝へ進みはしたものの、リードしながらも逆転を許してしまい、惜しくも準優勝という結果に終わりました。

◀関東▶ 関東最大のジュニアテニス大会で準優勝!  
「第 88 回 関東ジュニアテニス選手権大会」

7/19~24 に千葉県白子テニスリゾートで行われた「関東ジュニアテニス選手権大会」において申ジホが 12 歳以下でダブルス準優勝という好成績をあげました。しかしながらシングルスでは第 4 シードを守れずベスト

16、また、肩の故障で押野紗穂が18歳以下女子シングルス、足の故障で丹下将太が16歳以下男子シングルス、それぞれベスト8での敗退し、強化育成選手としては今一つの残念な結果となりました。「全日本ジュニア選手権」へは、押野紗穂と丹下将太がシングルスで、申ジホが関東ランキングの高さが幸いして、シングルスとダブルスの両方での出場が決定しました。

16 歳以下男子シングルス	1 回戦	黒澤陸人
14 歳以下男子シングルス	1 回戦	中野太悟
男子ダブルス	1 回戦	丹下・中野組
14 歳以下男子シングルス	1 回戦	中野太悟
男子ダブルス	1 回戦	丹下・中野組
14 歳以下女子シングルス	1 回戦	押野実柚
女子ダブルス	1 回戦	押野組
12 歳以下男子シングルス	1 回戦	仙石圭汰
男子ダブルス	2 回戦	小林・仙石組



【全国】インターハイ(平成 26 年度全国高等学校総合体育大会、南関東)

8/5~8/8 に東京都、有明の森で行われた「インターハイ:全国高等学校総合体育大会」において、関東 No.2 の看板を背負って臨んだ押野紗穂(つくば東風高校 3 年)でしたが、前の大会からの肩の負傷が治りきらず、優勝候補の一角といわれながら 2 回戦敗退と残念な結果に終わってしまいました。

JOP 優勝賞金獲得!

日本テニス協会公認ランキング大会(賞金総額 100 万円)で優勝!

[http://www.tennis-mta.org/ivent/tournament/open/2014/draw\\_s.pdf](http://www.tennis-mta.org/ivent/tournament/open/2014/draw_s.pdf)

松戸市栗ヶ沢公園庭球場で 7/8~13 に行われた日本テニス協会ランキング公認大会「MTA まつど女子オープンテニス大会 2014」において押野紗穂が優勝し、賞金(アマチュアのため日当として)約 16 万円を獲得しました。

一般女子選手の日本ランキング大会では賞金総額 100 万円大会は数が少ない(20 万・50 万が多い)という事もあって、国内一般のランキング上位選手だけでなくトップジュニア選手もたくさん参加したこの大会、第 13 シードの彼女は上位シード選手を連破して驚きの優勝となりました。この結果により全日本ランキング(第 32 週)が 119 位から一気に 100 位にまで上昇しました。プレッシャーのかかる試合で取りこぼしの多い彼女が、今後このような爆発力を発揮できるようになれば大きな夢も遠くないかもしれません。



【全国】日本女子ジュニアテニスの 3 位!

【全日本ジュニアテニス選手権大会 2014】

国内最高峰のジュニア大会「全日本ジュニアテニス選手権大会 2014」18歳以下女子シングルスにおいて押野紗穂は関東大会から連続する大きな 3 大会を肩故障を抱えたまま参加し納得のいく戦果をあげられませんでした。ジュニアの締めくりとなるこの大会においては第 11 シードから 4 試合を勝ち上がり、3 位に入るという素晴らしい戦績を残してくれました。

12 歳以下ダブルス準優勝、全国 No.2!

同大会 12 歳以下においては、申ジホがその実力を発揮しシングルスにおいてベスト 8 に進むという好成績をあげただけでなく、ダブルスにおいては第 7 シードから決勝に進みフルセットの接戦の末惜しくも敗れましたが、準優勝という素晴らしい結果を残してくれました。



## 関東公認大会

### 「第29回城東ジュニアテニストーナメント」

7/29～31に東京都、ひまわりテニスクラブで行われたランキング大会(グレード4C)の「城東ジュニアテニストーナメント」において、育成強化選手の中で最短キャリアの小林良徳(12)が128ドローの7試合を、ノーシードから勝ち上がるという快挙を見せ、12歳以下男子シングルスを見事、優勝で飾りました。



## 関東公認大会

### 「埼玉ジュニアサーキット・イースタンジュニアテニストーナメント」

8/7に埼玉県のシードテニスクラブで行われたランキング大会(グレード4C)の「埼玉ジュニアサーキット・イースタンジュニアテニストーナメント」において、当協会育成強化選手のメンバーが、各年令別で優勝・準優勝と大活躍し、茨城県土浦市が目されることになりました。

[http://www.seed-tc.co.jp/html/2014/2014\\_30th\\_sjtc\\_result.pdf](http://www.seed-tc.co.jp/html/2014/2014_30th_sjtc_result.pdf)



18歳以下男子シングルス

優勝 黒澤陸人(18)

16歳以下男子シングルス

準優勝 大島一将(16)

14歳以下男子シングルス

優勝 金東鉉(13)

12歳以下男子シングルス

優勝 仙石圭汰(12)

## 関東公認大会

### 「東京ジュニアテニスサーキット・シリーズI」

8/10、東京都、ベアーズテニスクラブで行われたランキング大会(グレード4B)の「東京ジュニアテニスサーキット」において、14歳以下男子シングルスで、金東鉉(キムドンヒョン14)が、初優勝を飾りました。関東ランキング大会の中でもグレード4Bとポイントの高いので、比較的レベルの高い大会となりましたが、安定したショットと粘り強いメンタルの高さが見事に発揮されました。育成強化選手に選ばれて短い間に、厳しい体力づくりの中で一気に体重を落とせたことも勝因につながったようです。



## 国際大会 ATF 14/U JAPAN

Sutama International Junior Tennis Tournament

### 「須玉国際ジュニアテニストーナメント2014」



7/4～7/6 山梨県、クラブベルデで行われたアジアテニス連盟(ATF)による14歳以下のアジアランキングを決める「須玉国際ジュニアテニストーナメント2014」において、国内ランキングにより本戦の第5シードをもらった丹下将太(14)は3回戦での第4シードとの準々決勝で敗れましたが、5位という素晴らしい結果を残しました。

## 2014 ダンロップジュニア 白子 in サマー

千葉県テニスリゾート白子で7/4～5に行われたこの大会において、12歳以下男子シングルスで初日をリーグ優勝し、2日目の1位トーナメントにおいて苦しい試合ながら勝利を重ね、見事に優勝。強化育成選手の先輩たちに続く選手として存在をアピールしました。



## 関東公認大会

### 「第24回ダンロップ杯茨城ジュニア大会」

8/11～14に茨城県水戸市笠松運動公園で行われたランキング大会(グレード4C)の「ダンロップ杯茨城ジュニア大会」において14歳以下男子シングルスで、協会育成強化選手の同士対決となった決勝は、藤田裕暉(14)が優勝、金東鉉(14)が準優勝となり、両名が組んだダブルスでも優勝いたしました。



## 関東公認大会

### 「第30回 Prince 関東ジュニアテニスツアーTTC大会」

千葉県柏市、吉田記念テニス研修センター(TTC)で7/21～8/17に行われた「Prince 関東ジュニアテニスツアーTTC大会」14歳以下女子シングルスにおいて、第2シードの申ジホ(13)は6対戦すべてを余裕のストレートで勝ちきり、タイトルを手に入れました。





### 【全国】「HEAD REBELS CHALLENGE 2014 大会」

全国決勝大会で3位！ 11/12～13

この大会での優勝者はグランドスラム優勝者を輩出しているスペインの名門アカデミー「サンチェス カサル」への遠征参加資格が与えられるとあって、山梨県クラブベルデにおいて全国各地の地区決勝大会を上位まで勝ち上がった精鋭たちによる熱戦が繰り広げられ、12歳以下女子で申ジホが3位を獲得しました。また、12歳以下男子では小林良徳と仙石圭汰が14歳以下男子では遠藤出帆と藤田裕暉の4名がそれぞれベスト16入りを達成しました。

### 国際大会 ITF Women's Circuit「SEKISHO CHALLENGE OPEN 2014

「第 28 回、セキショウ国際女子オープンテニストーナメント」

賞金総額US \$ 25,000 のこの大会、過去には伊達公子やグランドスラム優勝者のリ・ナ、サマンサ・ストーサーなども参加し、世界への登竜門とも言われる茨城県で唯一の国際女子テニス大会。国際ランキングのポイントを稼ぎに海外からも多数のプロ選手が参加する中、茨城県高校生 No.1 として推薦を受けて出場した押野紗穂は 1 回戦で敗退したものの国内トップクラスの選手相手に堂々と渡り合い、十分に将来性を感じさせてくれました。



### 全日本ジュニアテニス選手権・関東大会への出場が決定！

#### ◆茨城◆ 第 34 回茨城県ジュニアテニス選手権大会

3/27～29・茨城県・笠松運動公園で行われた、県内最大の大会であり全国大会へと続くこの大会で、強化育成選手の多数が県内上位を勝ち取り、関東大会へのステップを進めました。2015 年 7 月の「関東ジュニアテニス選手権大会」で上位入賞者は、最終目的の 8 月に大阪行われる日本最大のジュニア大会「全日本ジュニアテニス選手権大会」へと進みます。



- < 18歳以下>男子シングルス 3位 黒澤陸人
- 男子ダブルス 優勝 黒澤陸人ペア
- < 16歳以下>男子シングルス 優勝 申乾浩
- Best4 丹下将太
- Best8 大島一将
- 男子ダブルス 優勝 申乾浩、大島一将
- 準優勝 丹下将太、中野太悟
- 女子シングルス Best8 押野実柚
- 女子ダブルス 優勝 押野実柚
- < 14歳以下> 男子シングルス 4位 小林良徳
- 5位 藤田裕暉
- 6位 遠藤出帆
- 9位 松尾滉哉
- 男子ダブルス 5位 遠藤出帆、藤田裕暉
- 女子シングルス 5位 申智湊
- 女子ダブルス 3位 申智湊ペア
- < 12歳以下> 男子シングルス 3位 松崎稜太郎
- 男子ダブルス 準優勝 松崎稜太郎ペア



#### ◆茨城◆ 16歳以下、海外派遣日本代表選考大会、茨城大会 「MUFG ジュニアテニストーナメント 2015 茨城県大会」

1月17日に茨城県・筑波北部公園で行われた16歳以下の海外派遣選手の日本表を決める茨城県選考大会に位置する「MUFG ジュニアテニストーナメント 2015 茨城県大会」、県内ランキング上位 64 名で行うこの大会、男子シングルスにおいて上位ベスト 4 に強化育成選手 3 名が残りました。準決勝で同士討ちとなった申乾浩(16)と丹下将太(15)は丹下が決勝に、決勝では年上の第 1 シード選手と対戦し、このようなコメントを残し準優勝に終わりました。「ファイナル6-8でした。次は勝つと思います。」

なお、この大会に 14 歳で参戦した藤田裕暉がベスト 4 へ勝ち上がり、準決勝で第 1 シードには敗れたものの、今後に向けて大きな自信につながったといえます。

- 16歳以下男子シングル準優勝 丹下将太
- 3 位 申乾浩
- 4 位 藤田裕暉



#### JOP 一般日本ランキング大会で初優勝！

「2015 J2Tour 横浜オープン 3月」

<http://www.jop-tennis.com/JOP/games/one/gid/4050>

3/10・11 に神奈川県・緑テニスガーデンで行われた、大学生を多数含む日本ランキング保持者参加のこのハイレベルな大会で黒澤陸人(つくば国際東風高校 2 年)が、6 試合を勝ちきり見事優勝しました。

黒澤陸人コメント

「賞金なしの試合ですが、大学生との対戦もある中、優勝できてよかったです。」